

2020年7月9日

京王プラザホテル ニュースリリース

京王プラザホテル 2020年度 新入社員による
イルミネーションメッセージ～元気になろう～企画開催
7月15日(水)19:30～7月31日(金)～24:00

京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：若林克昌）では、西新宿にシンボルとして50年あり続ける当社ならではの方法で、全ての人に「元気になろう・感謝・愛」という想いを込め「♥（ハート）」を描いたイルミネーションメッセージを7月15日（水）から点灯を開始し7月31日（金）まで17日間点灯いたします。

京王プラザホテルでは、政府の緊急事態宣言を受け新型コロナウイルスの感染拡大防止を念頭に、お客様ならびに従業員の安全を第一に考え約2ヶ月間レストランの営業休止や宴会場クローズ、ご宿泊の一部休業など実施してまいりました。しかしながら、緊急事態宣言も解除され、多くの企業が動き出したタイミングで通行人や近隣企業の勤務者などへメッセージとして「元気になろう」「温かい気持ちになって欲しい」「幸せになって欲しい」という想いを込めイルミネーションの点灯を行うことにいたしました。

この度はコロナ禍のため、入社後も休業期間が長かった新入社員が参加し、会社との繋がりを改めて強化するとともに、「♥（ハート）」をご覧いただいた全ての方に幸せな気持ちになって欲しいとの願いを込めて取り組みます。

シンボルとして描く絵柄は、当社の創業時から受け継がれる「プラザ思想※1）で、国籍や性別・年齢に捉われず全ての人に伝わりやすい絵文字として検討を重ね「元気になろう」「感謝」「愛」といった意味を込めて「♥（ハート）」に決定いたしました。



※画像はイメージの合成です。

「♥(ハート)」＝「元気になろう・感謝・愛」

南館の都庁側客室の窓面を使い絵柄を描くこの度の手法は、2014年まで続いた20回のお客様参加イベントで西新宿の冬の風物詩として300名以上の観客に楽しんでいただいた「Xmasイルミネーションナイト」のノウハウを活用し行うものです。

（※1）

“プラザ思想”とは、「ホテル＝宿泊施設」という概念に捉われず、幅広い国籍、老若男女、さまざまなお客様が思い思いに自由な時間を過ごしていただけるよう「生き生きとしたヒューマンスペース〈広場〉の創造」を基本理念に掲げ、さまざまな人々が集まる都市空間の中の〈広場〉としての役割を果たすというホテル創業時からの考え方です。

本件に関するお問合せ先：

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 杉浦 陽子・小田 力・波多野 千恵子

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 www.keioplaza.co.jp

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479